

# 早川よしゆき 市政報告

## 第57号

### 代表質問

3月本会議定例会は、新年度予算を決定する最も重要な本会議です。私は最大会派である水曜会を代表し、市長の政治姿勢や新年度予算、築城400年記念事業、林業振興や教育問題等、12分野38項目にわたり質問をしました。その一部を掲載します。

### 福山城築城400年

#### 質問

築城400年記念行事の今後のイベントや福山城博物館

#### 答弁

館のリニューアルの内容は。市民からの浄財は。 鞆の沼名前神社能舞台や新市社能舞台の改修の吉備津神社本殿の改修記念行事など各地域で関連行事を行います。8月27日には天守北側鉄板張りの完成記念セレモニー、福山城全体のライトアップ点灯式、8月28日には福山城博物館がリニューアル



福山城

とを改めて強く要望しました。

### 林業振興について

#### 質問

森林環境譲与税の活用は。公 共施設における木材・木質化は。法改正されたが本市の取り組みは。

#### 答弁

2019年度より前倒しして人工林の整備や樹種分布等の調査、憩いの森のトイレ改修や里山林の植生調査等に活用しています。 木材・木質化については2013年に「福山市公共建築物等木材利用促進方針」を策定しました。県内では利用量トップです。

多くの市民の 皆様方の多大なご寄付に改めて感謝します。 コロナ禍の中ではあるが多くの市民の皆さんは100年に一度の記念行事を楽しみにされておられる。徹底した対策を講じて安心、安全の中、計画どおり開催していくこ

#### 要望

多くの市民の 皆様方の多大なご寄付に改めて感謝します。

#### 要望

小学校には特別に木材・木質

化を本格的に立体的に使用してほしい。また、どの学校も構造が同じようだ。正面玄関をもっとホールのようにしっかりと構え、木材をふんだんに使用し、校長も一人の児童を木材に触れ合う中で交流ができれば、やさしさがきつと生まれる。

### 学校再編後の開校に向けた取り組みは

#### 質問

山野・広瀬・加茂小学校、山野・広瀬・加茂中学校の再編後の学校の開校に向けた取り組み状況は。

#### 答弁

令和五年四月の開校に向けて、今年一月に開校準備委員会を設置し、新しい学校づくりの協議を始めました。



加茂小学校

発行者  
福山市議会 水曜会  
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901  
電話 (084)972-3195  
事務所 福山市加茂町上加茂 265  
電話 (084)972-8999  
FAX (084)972-2093

早川佳行の  
主な役職

68才

福山市議会議員

七期目

民生福祉委員会委員  
地方創生調査特別委員会委員  
福山市土地開発公社監事  
他

第1回委員会では、校名は「加茂小学校」「加茂中学校」を、校歌・校章は、現在の加茂小学校と加茂中学校のものを採用することに決まりました。 今後は、学校と地域の連携や、地域行事への子どもたちの関わり方などを協議しながら、コミュニケーション・スクールの導入につなげていきます。

# 水曜会

第57号

令和4 (2022) 年4月発行

発行者 福山市議会 水曜会  
 住所 〒720-8501  
 福山市東桜町3番5号  
 電話 084-928-1123  
 FAX 084-920-1104



はらのまち福山

## 三月定例市議会

本会議では、令和四年度の一般会計予算案や、令和三年度一般会計補正予算案などの議案を賛成多数で可決しました。またロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議案は全会一致で可決しました。

一般会計はコロナ禍の中、過去最大規模の1968億4000万円

市民生活に関連の深い一般会計は、1968億



福山市議会 水曜会

4000万円、前年度比11.4%増。令和三年度に続いて「コロナウイルス感染症対策の強化」「都市魅力の創造」「人口減少対策の強化」の3つの柱と、これらを支える基盤となる「デジタル化の推進」を重点的に進める予算です。

歳出では、最優先するコロナ対策に、PCR検査体制の強化や、市民生活や社会経済活動の支援などに計9億2600万円です。

都市の魅力づくりでは福山駅周辺の再生や防災対策が進められます。

### 令和4年度 予算状況

	前年度比
一般会計 1,968億円余	11.4%
特別会計 963億円余	3.7%
企業会計 705億円余	8.3%
合計 3,636億円余	8.7%増

### 令和4年度の主な新規事業・継続事業

○新型コロナウイルス対策	
・ 離職者の緊急雇用	3,294万円
・ PCR検査の検体採取委託	1,020万円
・ 酸素濃縮装置の整備	660万円
○中心市街地・経済対策	
・ 福山駅前広場の基本方針の策定など	3億7,535万円
・ 初心者用スケボー施設の整備	6,700万円
・ 福山駅周辺の喫煙所設置など	2,055万円
・ 水資源の増加に向けた調査	900万円
・ 中小企業への補助(SDGs)	500万円
○デジタル化の推進	
・ 「書かない窓口」システムの導入	2,680万円
・ スマート保育の推進	2,240万円
・ タブレット端末配備など(民生委員)	845万円
・ スマートロックの導入(公共施設)	692万円
○子育て支援・人口減少対策	
・ 医療的ケア児保育の充実	4,288万円
・ こども発達支援センターの医師増員など	2,396万円
・ 移住支援金の創設	500万円
・ 育児短時間勤務の利用促進(男性)	60万円
○医療・福祉	
・ 市民病院の建て替えなど	15億3,258万円
・ 認知症高齢者の賠償責任保険料の負担	128万円
○防災	
・ 河川整備などの浸水対策	72億2,922万円
・ 森林の防災対策	3,524万円
・ 防災情報システムの導入	1,000万円
○文化・観光	
・ 福山城築城400年記念事業	11億2,414万円
・ 世界パラ会議に向けた環境整備など	4億3,229万円
・ 鞆地区の交流拠点整備など	5,372万円
○教育	
・ 市立福山高の屋内練習場整備など	5,847万円



福山城 令和の大普請

福山城の大規模改修に7億6200万円、抜本的な浸水対策として、河川整備など下水道事業会計を含め112億円余です。

人口減少対策では、妊娠から出産、子育てまでを支援する福山版ネウボラに積極的に取り組み、デジタル化の推進では、産業・地域・行政の支援などに9億5700万円です。

市税収入は、前年度比60億円余の増加

歳入の根幹をなす市税は、中小事業者等に対する軽減措置の終了に伴う固定資産税の増に加え、給与所得の伸びや企業収益の拡大による個人・法人市民税の増により前年度比約60億円増の約747億円です。

市債発行額は、264億3000万円、過去最大。市民一人あたりの市債残高は34万7000円となり、目安とする35万円を下回ります。

また、財政調整基金は財源不足を補うため、4億5000万円を取り崩し、残高は約148億円を見込んでいます。

### 一般会計の賛成討論要旨

令和四年度予算は「安心と希望のための挑戦予算」であり「ふくやま未来創造ビジョン」に掲げるデジタル化の推進を基盤に、重点施策である新型コロナウイルス感染症対策の強化、都市魅力の創造、人口減少対策の強化を3つの柱に約419億円を計上しています。

市民生活の安心・安定に直結し、新たな都市魅力づくりに向けて効率的な市政運営と積極的な予算執行に努めることを要望し、本予算に賛成しました。



石田 実議員



連石武則議員

### 水曜会 一般質問



早川佳行議員

### 水曜会 代表質問